

2016. 7, 3

観光推進のための木端人形（こっばにんぎょう）普及会
代表 徳武忠造

（仮称）「木端人形で町おこし村おこし事業」推進について

前略

突然のお便りで失礼いたします。

昨年より計画をすすめてまいりました以下による（仮称）「木端人形で町おこし村おこし事業」を、この度実行に移す段階となりました。

長野県には大正時代、農民美術運動が興され広く全国に流布をしていった経緯がございます。そのなかでも人気があった「木端人形」については、その後第2次大戦と共に姿を消したわけですが、その地方独特な風俗を取り入れた味のある木彫り人形はいまでも収集家があり、農村に美術教育を含めた活性化事業を展開したユニークな運動は、近年また見直されつつあります。昨年上田市美術館での県の協力のもと木端人形講習者を募集したところ、大変な人気があり定員の4倍60名の応募がありました。

本年も実施致しますが、それとは別に県内各地に地場産業としての木端人形制作者を育てたいと考えております。長野県は沢ごとに文化がある、といわれますが、その土地土地にさまざまな工夫を凝らした木彫り人形を置くことで県内すみずみまで活性化の風を行きわたらせたいと考えます。本年1月15日、県知事同席のもと、マスコミ各社にその意義と目的を説明する場を県庁内で設けていただきました。わずかな経費で多大な効果を期待できる事業と確信しております。

つきましては別紙のような「木彫風俗人形生産組合募集事業」を計画いたしますが、詳細説明等のお申し出のあった地域ごとに順次、説明会、講習会を進めてまいりたいと思います。

「木彫り人形による町おこし村おこし事業」にご賛同いただき、参加希望、または説明を希望される場合は早めのお申し込みをご検討ください。全体に係る費用等、詳しい内容をお知りになりたい場合はご説明に伺います。 よろしくご検討をお願い申し上げます。

草々

「風俗木彫人形シリーズ」 製作者（生産地）募集と それに伴う 今後の展開について

（木端人形）

[制作コンセプト]

少子化に伴い日本の山間地、末端の漁村集落などでは、後継者問題に加え経済基盤の脆弱化、集客力不足など活気がなくなり、かつてのバブル期の建物などの放置も目立つようになってきている。

一方でネットなどを頼りに、外国人観光客が日本の各地を旅する姿も急増しているが、口コミで紹介された一部の地域に限られており、偏りがみられる。

また県内観光客は、せっかく未知の農山村を訪れても、イベント開催時以外受け入れ態勢がなくその地域独自の文化などを発見できないまま通過してしまうというのが現状である。

そこで、各地に残る風俗文化（働く作業風景、伝統の踊りなど）を目に見える形（風俗人形）として残し、かつこれを一定の規格のもとにシリーズとして販売することで、

- 1、 地域文化、伝統文化の掘り起こしをはかる
- 2、 地域内の世代間交流 がうまれる
- 3、 道の駅の個性化ができ、いままで未踏の地域にまで観光客を呼び込む
- 4、 邦人だけでなく外国人にもコレクターになってもらうことで販売収入を得る
- 5、 制作地域間交流による人的流れをつくる
- 6、 統一規格で県としての一体感をはぐくむ

このようなコンセプトをもとに生産地募集を行うものです。

場合によっては地域風俗に限らず、オリジナリティーあふれる人形もよいと思います。

[概要]

- 1、 道の駅など拠点に生産組合を組織し地域の自生する木端を使って、木彫り人形を制作。
- 2、 指導には本職経験者、各地彫刻家やデザイナーがあたる。安価でも完成品を目指す。
- 3、 手ごろな価格、ポケットに入る大きさ（高さ6～12cm）を目安に販売。（1000円～5000円）（ある程度企画を統一することでコレクターの増加を期待する）
- 4、 優秀な制作者は指導者として認定、後継者を育成していただく。
- 5、 費用は主に彫刻刀、ノミ、卓上帯のこなどの道具費、講師派遣費、材料費、会場費（現地）などです。

問合せ：0268-24-2304徳武忠造
080-1066-2270（携帯）

mail kogera113@nifty.com

長野県匠の里モデル工房コゲラの里工房

参考資料



大正時代の木端人形



平成 27 年度講習生の木端人形(一部)



28 年 1 月知事に木端人形の説明



講習の見本のために製作した“リンゴ娘”



参考資料 h28 年 5～7 月藤枝市郷土博物館でふるさと木彫り民芸展

徳武忠造略歴

1952 年上田市生まれ

S58 年より山本鼎記念館木彫講師 32 年間。(閉館まで)

H22 年 信州の名工認定。 H23 年度長野県ものづくりマイスター認定。

現在上田市美術館木彫講師。 H27 年より長野県農民美術連合会会長。